

事業所名 グループホーム富士作成日: 平成27年12月 / 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営性生会議で事業所を地域に知ってもらう良い機会であるので、今後は発表や議論の場(に)、地域の人にとって勉強の場とするよう取り組みを期待したい。	地域の人たちにグループホームがどのようなかを知ってもらう	平山の健康クラブでグループホームの内容や生活状況の説明をする。	12 月
2	43	現在は紙パンツを使用している利用者がほとんどだが、布パンツに移行することも模索している。今後具体的に実行に移せるよう取り組みを期待したい。	夜間失禁者が多いので、少しでも尿失禁の回数と減らせる。	布パンツをはき、その上に紙パンツをはく。失禁すると冷めたい感じを知ってもらう。声かけもできる。自分コントロールに行ってもらう。	12 月
3	2	開設当初は人の出入りが多く、サロンとして機能することもあった。もう一度地域に開かれた事業所を目指せるかがあると思われているので、引き続き取り組みを期待したい。	気軽に地域の人たちに遊びに来てもらえるように声かけをする。	婦人会や自治会などを通じて、声かけをする。たん子(新聞)を読む。	12 月
4	26	モニタリングはできており、計画書に記載しているサービス以外に様々な良い取り組みがされているので、それを計画に位置付けていくことにより一層のサービス向上に役立てる工夫が望まれる。	個々のサービスを計画書に取り入れ、今現在しているサービスを入れていく。	個々がしている日常生活を計画書に入れていく。	12 月
5					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。